

2019年4月1日

2019年度 入社式の実施について

トヨタ自動車東日本株式会社（本社:宮城県黒川郡大衡村中央平1番地 取締役社長:白根 武史）は、4月1日（月）午前10時30分から同社 講堂において入社式を行いました。入社式には新入社員96名と、役員および労働組合代表など関係者あわせて23名が出席し、辞令交付の後、社長の挨拶に続き、新入社員代表が誓いの言葉を述べました。

<ご参考>

① 入社式 新入社員数 (単位:名)

		2019年度
事技職	事務	16
	技術	29
	小計	45
技能職	技能	51 (内 トヨタ東日本学園 15)
合計		96

② 社長挨拶の要旨

・当社の目指す姿

当社は「東北を基盤に世界一の競争力を持つ魅力あるコンパクト車をつくる」を目指す姿とし、コンパクト車の開発から生産までを一貫して任されております。これはクルマの設計から、生産技術、生産現場の標準作業を、当社が発信源となり、トヨタグループの世界中のコンパクト車の生産拠点に展開し、東北に本社を置く私たちが、お手本役となるということです。そして更に、クルマづくりを通じ、東北の復興や東北が元気になる一端を担っていきましょう。

・全社共通の理念・価値観

これを実現するために、皆さんも、全社共通の理念・価値観を共有して貰います。

一つ目は、『一人ひとりが自分の仕事に心を込めて、プロの誇りと責任を持つこと』です。トヨタ自動車東日本の社員であるという自覚を持ち、日々の仕事に心を込め、例えば会社の外であろうとも、クルマづくりに携わる「プロとしての誇り」、「責任ある行動」を絶対に忘れないでください。

二つ目は、『真正面から受けて返せる人間になること』です。これから皆さんには仕事を通じて様々な課題が与えられます。その一つ一つに対し、逃げずに受け止め、全力で応えてください。

三つ目は、『周りの力を巻き込んで、自分の力にする。牽いては、自分の組織の力にして行くこと』です。わからない事はどんどん周りに教えてもらい、自分自身で腹落ちし、理解する事が肝心です。これは将来、自分の力、更には組織の力にしていくスケールの大きさにつながっていきます。

以上、全社で共有する価値観を忘れないでください。

尚、同日午後2時から2019年度トヨタ東日本学園入学式を行いました。入学式には、当社に学園生として入社した15名と地場企業の皆様より5名の計20名が出席し、辞令交付の後、社長の挨拶に続き、新入生代表者が誓いの言葉を述べました。

以上